

かすみがうら

第120号
 <毎月1日発行>
 発行所
 霞ヶ浦医療センター
 かすみがうら編集局
 〒300-8585
 土浦市下高津2-7-14
 Tel 029-822-5050
 Fax 029-824-0494
 E-mail & Web Site
 kasumi@kasumi.hosp.go.jp
 http://www.hosp.go.jp/
 ~kasumi/



筑波大学に寄附講座設置される



寄附講座(きふこうざ)とは、大学や研究機関における教育・研究形態のことを言います。

皆様既に新聞等でご存じのように、今回、土浦市の寄附により、筑波大学大学院人間総合科学研究科に「土浦市地域医療教育講座」が開設されました。当院に、その実施機関として筑波大学附属病院土浦市地域臨床教育ステーション(仮称)を設置することになり、去る12月26日午後2時から、国立大学法人筑波大学本部棟8階特別会議室に於いて、土浦市中川市長、筑波大学山田学長、国立病院機構矢崎理事長の三者による「寄附講座の設置に関する協定書」の締結式がおこなわれました。

この講座の概要は、筑波大学、土浦市及び国立病院機構との間において、土浦市を中心とする県南地域における地域医療の確保と指導体制の構築に関する教育及び研究など、公益性の

高い共通課題解決に向けた取り組みを推進することが目的とされています。

この寄附講座は、土浦市議会での質問、地域住民の方々の陳情を受けて、土浦市の支援の動きが始まり、最終的に筑波大学



(写真)左から「国立病院機構理事長 矢崎義雄」、土浦市長 中川清、筑波大学長 山田信博、「筑波大学附属病院 五十嵐徹也」の各氏

に当院の必要性を再確認していただけで誕生致しました。実質的には、教授、准教授、講師の医師3名及び研修医が派遣され、当院で

寄附講座の教育研究領域の概要

【教育領域】
 人間総合科学研究科疾患制御医学専攻において、地域社会医療学に関する授業科目を設定し、市町村レベルにおける地域医療の特性とその実践についての問題点及び解決策についての教育・実践を通して、地域医療の効果的なサポート体制について検証する。

【研究領域】
 地域社会医療学に関する研究を行う。
 地域医療等を担う新たな人材育成プログラムの開発と運用
 地域医療を実践するために必要な臨床能力を効果的に習得し、地域定着を促進するためのプログラムについての研究
 地域における医療教育支援ネットワーク化と(独)国立病院機構霞ヶ浦医療センターに設置の筑波大学附属病院土浦市地域臨床教育ステーションにおいて実施する卒業教育指導体制の構築
 地域で活躍する医療者を養成するために、地域住民・行政・医療機関が行うべき効果的なサポート体制のあり方について研究
 地域医療充実のための方策として、住民が健康的な生活を享受し、安心して医療サービスを受けられる地域社会を築くために必要な方策について包括的に研究し、その効果を検証する。

原発事故に思う

院長 西田 正人

未だに原発事故の影響を受けられている多くの方々へ心からお見舞い申し上げます。二度とこの様な事故を起こしてはならないと思います。

原発は技術の粋を集めて作られた、人類の英知、技術の最先端の産物だったはずですが、それが想定外の津波で脆くも崩れ、大災害を引き起こしました。正にこれは人災であり、技術の未熟さと油断を露呈した結果ではないでしょうか。

原子力の専門家は、この様な大事故は想定することも、勿論実験することも出来なかったと言います。

だからこそ私は、むしろこの事故の教訓を次の世代へ伝え、より安全な、全てを想定内に置いた、更に高度の安全性を備えた技術の確立に役立てるべきではないかと思っています。

新しい手術を開発するとき、動物実験をします。これは最初から成功することを目指しては居ません。どうしたら失敗するかを知ることによって、成功する確率を高めてゆくのです。何度も何度も実験を繰り返して、十二分に安全が確保された上で、人に応用します。時間を掛けて、被験者に説明し、それを全て書類にして同意を得ます。それでも、失敗することはあります。患者さんの命がそれによって脅かされることがあるのです。その時に、何故失敗したかを検証し、自らが改善することと共に、それを学会に報告するのです。それによって他の研究



者が同じ失敗を繰り返すことを未然に防ぐことができ、全体的に一步安全性は高まります。

このように、一度の失敗でその手術の開発が中止されることはありません。勿論、それが今後改善の余地の無い理由による失敗であれば、話は別ですが、そうでなければ、技術は必ず改善されるのです。必要が発明の母であるように、失敗は改善の母なのです。

大航海時代、人類は地球が丸い星であることを信じて、それを証明するために、全く未知の海へ乗り出しました。マゼランは南米大陸の東海岸を下りして入るときに、アマゾン川に入り込み、ここが次の海に繋がる海峡だと思つたそうです。でも、実は、そこは大きな川で、海ではなかったのです。



随分前、私は一人の患者の手術をしました。病気が骨盤内に再発した癌で、誰もが手術は無理だと言いましたが、私はどうしてもこの患者を助けたかったのです。手術すると、案の定、骨盤の中の腫瘍があつちこつちとひつついて、何処がどこだか判りません。骨盤の中には複雑に血管が走っていて、1本でも傷つけると大出血を招きます。また、腸や尿管が腫瘍に巻き込まれ、何処が境界か判らないのです。反対を押し切つて手術した

ので、簡単には引き返せません。かといって、時々自分が何処にいるのかも判らないほど、心細く、不安になりました。その時にふと、アマゾン川に迷い込んでしまったマゼランもこの様な気持ちではなかったかと思つたのです。次の海に出られると思つていたら、そこが川だった。しかも、その川が何処まで続くのか、引き返して道が拓けるのかも判らないのです。その時、どうしてマゼランはアマゾン川が川だと判つたんだらうとぼんやり考えました。「そこらうか、きつと水を飲んだんだ。そこら塩辛くなかった。そこで、そこが海でないことが判つたに違いない」とそんなことを考えながら、マゼランに励まされるようにして、自分の持てる限りの感覚を研ぎすまし、知識と経験に照らし合わせ、技術の粋を集めて、その腫瘍の摘出に成功したのでした。

地球と骨盤では多少大きさは違いますが、逃げ出したくなる自分を押しと止め、勇気を振り絞つて目的に向かつて進む気持ちは同じだと思ひました。

逃げて止めてしまつたのは簡単です。酷い目に遭えば、懲りて止めるのが経験というものです。でも、そこで踏ん張つて、それを克服して、逆にその経験から学んで、より水準の高いものを作ろうとする心、これが人類を進化させてきた源であり、その恩恵を受けて我々は現在の生活を手に入れているのです。決してしつぽを巻いて逃げた人間が世の中を変えてきたわけではありませぬ。

より良いものを作ろうとすれば、失敗から目を背けてはならず、その失敗を逆に役立てる発想が必要で、その経験を無駄にしないことは、科学・技術に携わる人間に最も必要な、最も大切な感性に思われてなりません。

失敗は文学的に表現するとき、「この過ちは繰り返しません」となりがちです。勿論、そうしなければならぬことが多くあることは承知の上で、敢えて私は、科学者の世界で言われる「可能性のあるあらゆる失敗を経験した人がエキスパートである」という格言の肩を持つて、今回の原発の事故の経験を生かす術が模索されるべきではないかと考えています。

【ふき味噌】

栄養管理室



材料	
ふきのとう	120g (約15個)
サラダ油	大さじ1
味噌	100g
みりん	大さじ3
砂糖	大さじ1

作り方
ふきのとうは、沸騰した湯で20秒さつと茹で、ザルにあげて荒熱をとる。

味噌とみりんを合わせておく。を細かく刻み、水気をよくきる。鍋にサラダ油を熱し、中火で炒める。

一旦火を止め、にを加え全体をよく混ぜる。を弱火にかけ、焦げないように注意しながら練るようにかき混

せ、マヨネーズくらいの固さになつたら出来上がり。

苦みを強めに仕上げたい場合は、を省略します。苦みを少なくしたい場合は、の茹で時間を長くします。

消毒した瓶に入れ、冷蔵庫で保存すると日持ちします。

ふきのとうは、ふきの花つぼみであることを言います。早春まだ葉が出る前に、ふきのとうだけが土の中から顔を出し、春の訪れを真っ先に告げてくれることから「春の使者」といわれています。独特の香りとほろ苦さが春の息吹を感じさせます。

ふきのとうの苦味成分のフキノール酸は、血中のヒスタミンを減少させ、この時期につらい花粉症の予防や咳止め効果が期待されています。また、アルカロイドは肝機能を強化し新陳代謝を促進するといわれており、ケンフェノールは発癌作用のある活性酸素を抑制する効果が期待されています。香りの成分はフキノリドで、胃腸の働きを高めるといわれています。

ふき味噌は、ご飯のお供にしたり、豆腐やこんにやくに塗つて田楽にしたり、ふるふき大根にのせたりなど、様々な用途があります。味覚、臭覚で春を感じることが出来る一品です。是非お試しく下さい。



【エネルギー 大さじ1当たり 28kcal】

<インフォメーション>

電話予約の受付時間(診療予約センターより)

電話番号 029-826-6471(直通)
受付時間 平日 12時30分~16時まで

MRI検査予約について(放射線科より)

当院では、MRI検査を休日にも実施することができます。ご希望の方は、主治医にご相談ください。

脳ドックのご案内(放射線科より)

【土曜日・日曜日のみ実施しております!】

電話番号 029-822-5050(代表)
(内線 3360)
料金 19,000円(自費診療)

禁煙外来のご案内(呼吸器科より)

受付時間 水曜日: 13:30~(完全予約制)
担当 呼吸器科医師 菊池 教大
費用 1クール通院5回 保険適応(要件有り)
3割負担で合計6,500円程度
初診もしくは3年以上受診がない場合は、別に3,150円掛かります。

2月集団指導のご案内

減塩教室(第3木曜日)

午後2時から 第4会議室

16日

工夫して

おいしく食べよう!減塩食 管理栄養士

糖尿病教室(第1~4金曜日)

午後3時から 第4会議室

3日

食事療法、

3日坊主を卒業しよう! 管理栄養士

10日

糖尿病とは...

原因・症状・合併症など 内科医師

17日

糖尿病の薬って何があるの?インスリン注射って不安...そんな疑問に薬剤師がお答えします。 薬剤師

24日

糖尿病と検査値 臨床検査技師

公開市民講座のお知らせ

会場/地域医療研修センター講堂

日時/2月17日 13時30分

正しい手洗いで

家族の健康を守ろう! 感染管理認定看護師 菅野 勝司

